



平成30年10月1日  
函館開発建設部  
函館市

## 「函館港若松地区クルーズ船岸壁 暫定供用披露会」の中止について

平成30年9月21日に報道発表しました函館港若松地区クルーズ船岸壁の暫定供用披露会につきましては、台風第24号により全国的に被害が発生していること、北海道にも多方面に影響が出ていること及びクルーズ船「にっぽん丸」のツアー中止に伴い、同岸壁への寄港を取り止めたことから、披露会を中止しますのでお知らせします。

なお、本日の現地記者説明会は予定どおり行います。

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 函館開発建設部

築港課 課長 いもと ただひろ 井元 忠博 (0138) 42-7635 (内線361)

築港課 上席築港専門官 すずき たかひさ 鈴木 誉久 (0138) 42-7635 (内線463)

函館開発建設部ホームページ <http://www.hkd.mlit.go.jp/hk/>

函館市 港湾空港部港湾課 課長 ふじもり さとし 藤森 悟志 (0138) 21-3489



「世界の北海道」を目指して  
—北海道総合開発計画—平成30年9月21日  
函館開発建設部  
函館市マチナカにクルーズ船がやってくる！！  
～「函館港若松地区クルーズ船岸壁 暫定供用披露会」を開催～

函館市及び函館開発建設部では、函館港若松地区において整備を進めていたクルーズ船岸壁が暫定供用し、10月2日に第1船としてクルーズ船「にっぽん丸」が寄港することから、披露会を下記のとおり開催します。

なお、前日の10月1日に現地記者説明会を開催します。

函館開発建設部では、函館港若松地区におけるクルーズ船岸壁整備について、昨年11月から現地着手しているところですが、この度、4万トン級までのクルーズ船の寄港が可能となり、第1船としてクルーズ船「にっぽん丸」が寄港することとなりました。

本整備により、JR函館駅や観光地へのアクセスが向上することから、クルーズ旅客の滞在時間や観光消費の拡大を通じた地域の活性化が期待されます。

※事業の詳細は【別紙1】をご参照ください。

## 記

## 現地記者説明会及び暫定供用披露会について

## 【現地記者説明会】

日時：平成30年10月1日（月） 13時30分～

会場：函館港若松地区（【別紙2】参照）

## 【暫定供用披露会】

日時：平成30年10月2日（火） 14時30分～（受付13時30分～）

会場：函館市国際水産・海洋総合研究センター（【別紙2】参照）

主催：函館市、国土交通省 北海道開発局 函館開発建設部

※天候により中止となる場合があります。

※取材を希望される場合は、**9月26日（水）までに、取材申込書【別紙3】にてお申込みください。**

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 函館開発建設部

築港課 課長 井元 忠博 (0138) 42-7635 (内線361)

築港課 上席築港専門官 鈴木 誉久 (0138) 42-7635 (内線463)

函館開発建設部ホームページ <http://www.hkd.mlit.go.jp/hk/>

函館市 港湾空港部港湾課 課長 藤森 悟志 (0138) 21-3489



# 函館港若松地区 クルーズ船岸壁整備事業

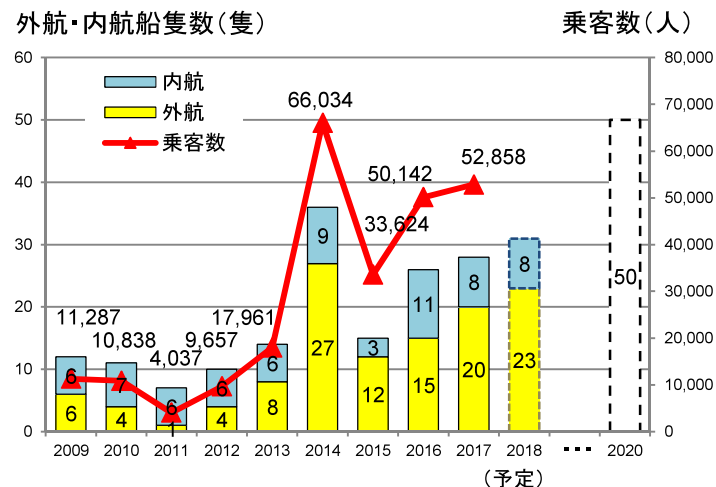
- ◆ 函館港へのクルーズ船寄港数は急増しており、**2017年は28隻で2年連続で北海道内1位(全国22位)**となっており、**特に外航クルーズ船の寄港数が増加傾向にあります。** ※2018年も31隻が予定されており北海道内1位となる見込み
- ◆ 函館市は、**2020年の目標寄港回数を50隻**と設定し、将来的には年間70隻を目指し、国内外のポートセールスを強化しています。
- ◆ 現在、クルーズ船は函館朝市、ベイエリアなどの観光の中心地から6.5km離れた港町ふ頭を利用しており、移動に時間を要することから、市内の滞在時間が減るなど、旅客の消費活動に影響が出ています。
- ◆ 2016(平成28)年度から、観光の中心地に近い若松地区においてクルーズ受入岸壁の整備を進めています。市内の**主要観光地への徒歩20分圏内へのアクセスが可能**となることから、滞在時間の拡大や、観光消費への拡大が期待できます。



## 函館港 若松地区 整備概要

- 事業主体：国土交通省 北海道開発局 函館開発建設部
- 整備施設：函館港 若松地区 岸壁延長360m(水深10m)泊地(水深10m)
- 供用時期：平成30年10月2日 岸壁延長225m(水深8m) 暫定供用開始(平成30年代前半完成予定)
- 総事業費：46億円(岸壁のみ)
- 対象船舶：ダイヤモンド・プリンセス(11万トン級) ※暫定供用は4万トン級対応

## 函館港のクルーズ船寄港回数の推移



出典：函館市客船入港実績一覧表



八幡坂からの眺望(イメージ)



# 若松地区の工事進捗状況







## 【別紙3】

国土交通省 北海道開発局

函館開発建設部 築港課 上席築港専門官 鈴木 宛

申込先（FAX） 0138-42-4054

### 取材申込書

『函館港若松地区クルーズ船岸壁 現地記者説明会』

『函館港若松地区クルーズ船岸壁 暫定供用披露会』

取材を希望される場合は、本申込書により、FAXにてお申込みください。

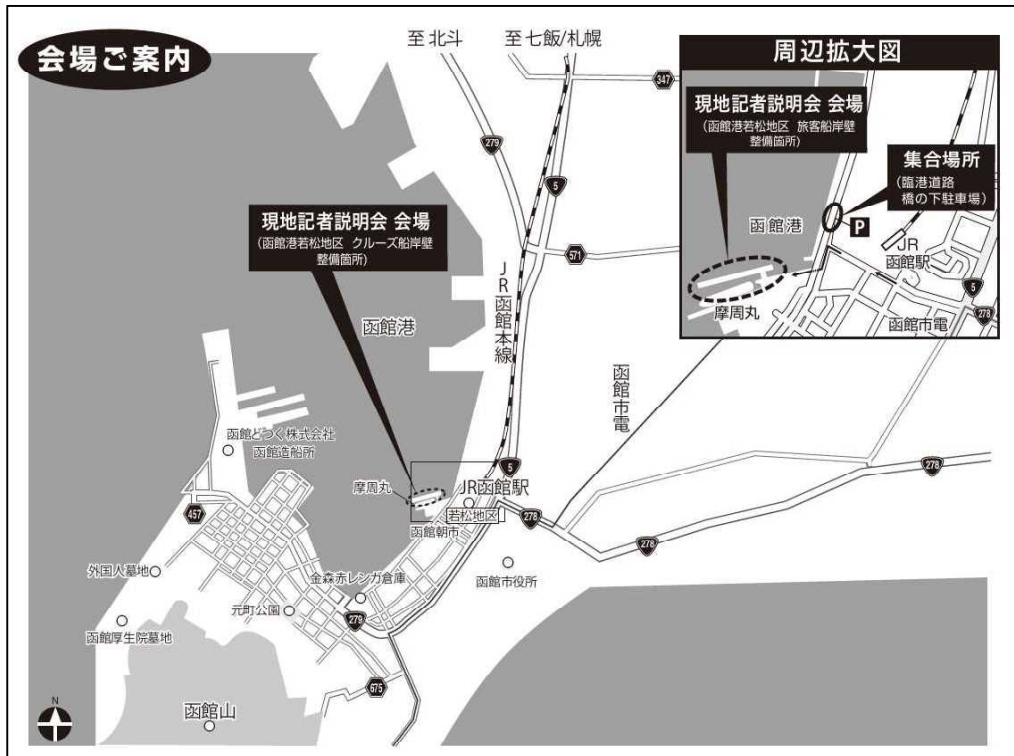
申込締切は、9月26日（水）です。

申込日：平成 年 月 日

会社名及び部署	
取材者名	
連絡先（TEL）	
現地記者説明会	参加 ・ 不参加
暫定供用披露会	参加 ・ 不参加

※ご記入いただいた個人情報には本説明会及び披露会以外の目的には使用いたしません。

【現地記者説明会 集合場所】



【暫定供用披露会 会場】

